

KANKYO INFORMATION

カンキョウインフォメーション

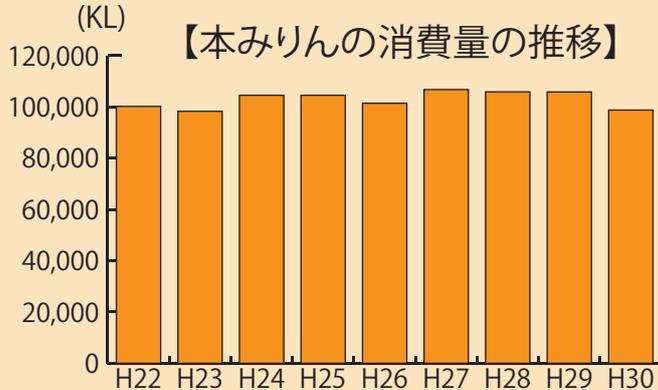
発行元: 甘強酒造株式会社 vol.12

この「KANKYO INFORMATION」では、当社製品及び関連商品、またそれに関するデータなどを定期的にご案内させていただいております。ご意見、ご感想は気軽に当社営業までお問合せください。

愛知県海部郡蟹江町城四丁目1番地
Tel.0567-95-3131 Fax.0567-95-3141
https://www.kankyo-shuzo.co.jp/

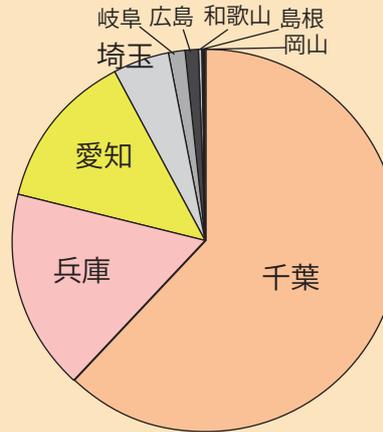
みりんの国内消費量について

ジャンル: みりんについて



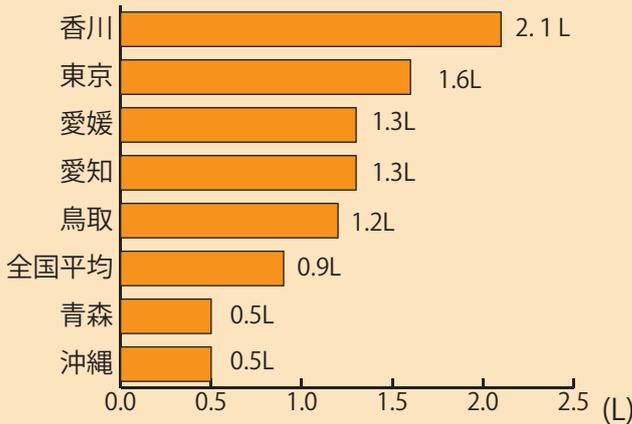
ここ10年間でみりんの消費量に関して多少の波はあるが、あまり大きな増減は見られません。それは、みりんは調味料として使われる傾向が多く、日本人の食数に大きく関わっているためだと考えられます。

【みりんの各県別の生産量】



みりんは全国で9県でしか生産されていません。なかでも千葉県、兵庫県、愛知県におけるみりんの生産量が多いです。

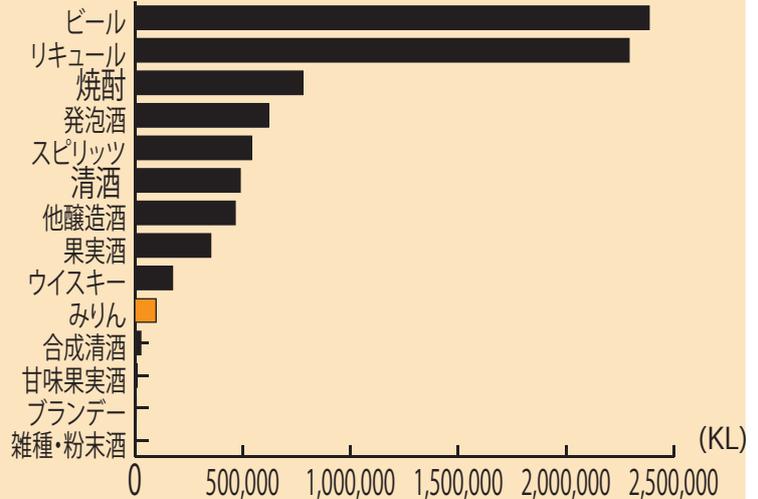
【みりんの1人当たりの各県別の消費量(2019年)】



香川県が多い理由・・・うどん県と言われるほど、うどんが日常的に食べられており、みりんの多くはつゆの原材料に使用されているためだと考えられます。東京都が多い理由・・・人口も多く、食の最大の消費地であるからだと考えられます。傾向として、東北地方の1人あたりの消費量は少なく、またみりんの醸造蔵が多い地域は消費量も多い傾向にあります。

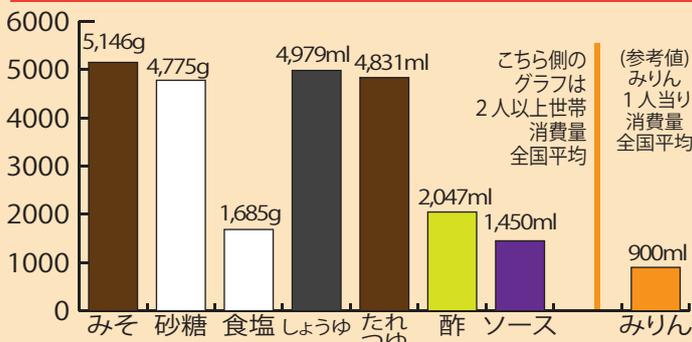
参考資料 国税庁「酒税課税実績等の状況表」、「酒類食品統計月報」を元にグラフ作成しています

お酒の仲間としてのみりん消費量



酒類別の消費量のランキングとなります。ビールとリキュールで全体の半分以上(約57%)を占めています。調味料として使われるみりんとしては98,811KLで酒類消費量全体の約1.2%となります

トリビア 調味料としてのみりんの消費量は・・・



統計局の資料から作成しました主な調味料の年間消費量ですが2人以上世帯単位の数字のため、1人当たりの消費量はわかりません。また品目にみりんがないため単純な比較ができませんが上記のようにみりん1人当たりの年間全国平均が900mlですので、結構消費されていることがわかります。

参考資料 総務省統計局「家計調査(二人以上の世帯)品目別都道府県庁所在地および政令指定都市ランキング2017-2019平均」を元にグラフを作成しています